

「マルチステークホルダー方針」

当社は、企業経営において、株主にとどまらず、従業員、取引先、顧客、地域社会をはじめとする多様なステークホルダーとの価値協創が重要となっていることを踏まえ、「お客様から『褒められる店』を創ろう！その実現に向けた努力こそが私達を成長させ、私達に幸せをもたらし、社会への貢献につながる原点である」との当社の経営理念に則り、当社のサステナビリティビジョンの一つにも掲げられている全てのステークホルダーとの共存共栄に努め、マルチステークホルダーとの適切な協働に取り組んでまいります。その上で、価値協創や生産性向上によって生み出された収益・成果について、マルチステークホルダーへの適切な分配を行うことが、賃金引上げのモメンタムの維持や経済の持続的発展につながるという観点から、従業員への還元や取引先への配慮が重要であることを踏まえ、以下の取組を進めてまいります。

記

1. 従業員への還元

当社は、「お客様から褒められる店」を創るという経営理念の下、従業員の成長と幸せこそが社会への貢献につながる原点であると考え、従業員の自己成長を促すための研修を継続的に実施することによって、生産性向上と付加価値の最大化、及び持続的な成長を目指します。

その上で、生み出した収益・成果に基づいて、社会情勢や自社の状況を踏まえた適切な方法により賃金の引上げを行うとともに、それ以外の待遇や労働条件の向上、および人材育成の拡充等、従業員のエンゲージメント向上や更なる生産性の向上に資するよう、人材投資を中心に積極的に取り組むことを通じて、従業員への持続的な還元を目指します。

(個別項目)

具体的には、賃金引上げについては、従業員の生活向上と幸福の実現のために各種処遇を改善することは、当社にとって最も重要であるとともに必要な投資と考えております。今後も、経営環境に応じて、適切な賃金改定を行い、評価制度に基づき従業員の貢献に報いる適切な還元を実現してまいります。

また、人的資本への投資の一環として社員教育に最優先で取り組むこととし、「王将調理道場」での調理研修および「王将大学」における店長研修をはじめとする各種研修を実施してまいります。

2. 取引先への配慮

当社はパートナーシップ構築宣言の内容遵守に、引き続き、取り組んでまいります。

- ・ パートナーシップ構築宣言の登録日
【2023年4月12日】
- ・ パートナーシップ構築宣言のURL
【 <https://www.biz-partnership.jp/declaration/27721-14-00-kyoto.pdf> 】

3. その他のステークホルダーに関する取組

「食」を通じて社会に貢献していく企業として、サステナビリティビジョンの一つである「食に困らない豊かな社会の実現」は当社の重要なテーマの一つであり、東日本大震災や北陸の大雪などの際には被災地での食事支援等の取組みを行ってまいりました。また、社会的に弱い立場になりがちな子どもたちのために、全国のこども食堂等へのお子様弁当の無償提供のほか、「野菜煮込みラーメン」の代金の一部を「セーブ・ザ・チルドレン」に寄付させていただきました。

当社は「食」を通じて将来を担う子ども達を支援し、地域社会と積極的に関わるなど、全てのステークホルダーとの共栄を目指し、持続可能な社会の実現に向けて全力で取り組んでまいります。

これらの項目について、取組状況の確認を行いつつ、着実な取組を進めてまいります。

以上

令和5年4月24日

株式会社王将フードサービス

法人名

代表取締役社長 渡邊 直人

役職・氏名（代表権を有する者）